

社協 かわにしには、皆さまからの社協会員会費、赤い羽根共同募金配分金  が活用されています。

社協 かわにし

179号
平成30年6月1日
発行

発行：社会福祉法人 川西市社会福祉協議会

〒666-0017 兵庫県川西市火打1丁目1番7号 ふれあいプラザ3階
☎ 072 (759) 5200 FAX 072 (759) 5203
URL : <http://www.k-shakyo.or.jp/> E-mail : info@k-shakyo.or.jp

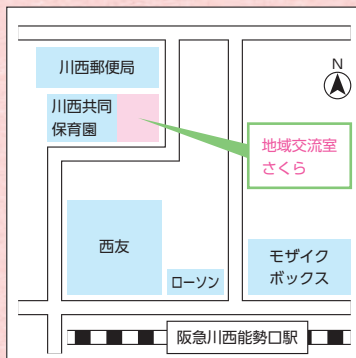


福祉目標 “暮らしつつづける” 想いが叶うまち かわにし

平成30年度社協会員募集



みんなの居場所・つながる処



シャーちゃん



キョーちゃん

地域の居場所でもあるこのカフェの運営費にも、皆さまからの社協会員会費が役立てられ、あなたのまちを支えています。

ご存じですか？皆さまからの社協会員会費がカフェに活用されていることを！



乳幼児からお年寄りまで、誰でも参加できる桜小地区福祉委員会が主催のカフェです。
毎月第2木曜日12時から16時まで「地域交流室さくら」で開催しています。
会場では、参加費100円（幼児無料）とは思えない心のこもった美味しいコーヒーと茶菓子を楽しめます。
また、各自お弁当の持ち込みもでき、食事も兼ねて笑顔で談笑される様子が、世代を超えてあちこちのテーブルで花開いています。
皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

誰でも参加できる居場所
「カフェさくら」



もくじ

- 1…カフェさくらの紹介
- 2…平成30年度 社協会員募集
- 3…平成30年度 川西市社会福祉協議会事業計画・予算
- 4…かわにしファミリーサポートセンター会員募集!!

- 5…プルタブで車イスを 今日からできるボランティアをご紹介！
- 6…善意銀行・ボランティア基金だより
- 7…ふくしの総合相談窓口
- 8…ボランティア情報・あとがき

**社協会員
募集中!!!**

皆さまからの会費が、“あなたのまち”を支えています

市社会福祉協議会では、住民の皆さまが、共に支えあい、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して地域福祉活動を推進しています。「会員制度」は、より多くの皆さまに、地域福祉活動に賛同し「福祉でまちづくり」にご協力をいただく仕組みです。

Q 会費は何に使われるの？

A 住民主体の地域福祉活動の貴重な財源になります。

60%は、概ね小学校区毎に組織されている地区福祉委員会（14地区）に還元し、それぞれの地域にあった活動費に充てられます。40%は、市社協が実施するボランティア活動育成事業など市内全域を対象にした地域福祉事業費に充てられます。

Q 会員になると何かしないといけないの？

A いいえ！会員になることで、「福祉でまちづくり」に参加・協力することになります。

Q どうすれば会員になれるの？

A ①お住まいの自治会を通して、②市社協事務局へ来所いただく、③お振込いただく（手数料が無料になる振込用紙を準備しておりますので事務局までご連絡ください）。

社協会員会費（年額）

普通会員 300円～

賛助会員 1,000円～

団体会員 2,000円～

法人会員 3,000円～

地域に出向きます!!!!

社協は皆さまの地域づくりを応援します！

「支えあい活動を始めたい」、「地域の居場所づくりをしたい」、「子ども食堂を始めたい」など、皆さまの「何か地域のためにやってみたい」という思いをカタチにするお手伝いをします。本会のコミュニティワーカー・生活支援コーディネーターに、お気軽にご相談ください。

福祉活動器材・遊具を貸し出します

地域でのイベントや子ども会行事などを対象に、ポップコーン製造機や綿菓子機、テントなどのイベント器材、子どもの遊具を無料で貸し出しています。ぜひご活用ください。



平成30年度 川西市社会福祉協議会事業計画・予算

平成30年度は第4次川西市地域福祉推進計画・地区福祉計画の初年度となります。市社会福祉協議会では、推進計画の福祉目標である「暮らしつづける」想いが叶うまち「かわにし」の実現をめざし、関係機関・団体等との連携・協働をさらに強めていきます。

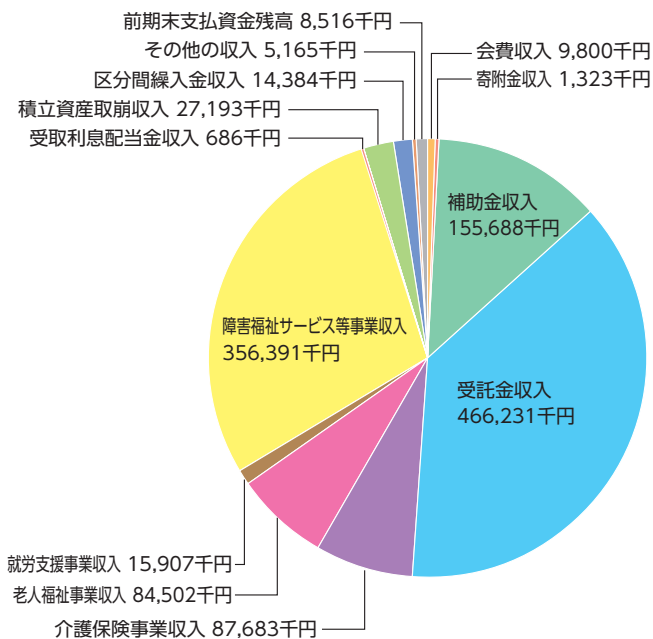


重点事業

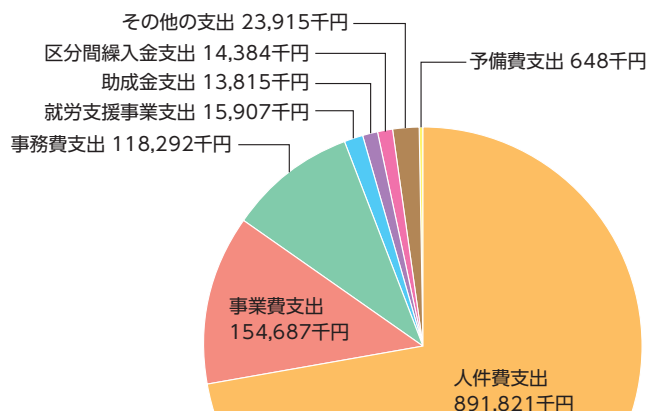
1. 本会の地区担当職員（コミュニティーワーカー）と権利擁護支援担当職員、そして地域の関係団体等と連携し、課題の早期把握や対応により支援につなげる相談窓口機能を整えます。
2. 新たに生活支援コーディネーターを配置し、地区福祉委員会エリアを単位とした関係団体による協議体の運営支援を行い、生活課題の解決に向けた支援体制の構築をめざします。
3. 市内の社会福祉法人による連絡協議会を設立し、それぞれの専門性を活かして地域の生活課題解決に向けた事業展開をめざします。

予算

【収入】合計 1,233,469千円



【支出】合計 1,233,469千円



理事就任のご挨拶 岡本 浩一（常勤理事）

このたび、川西市役所から職員派遣として社会福祉協議会の常勤理事に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

川西市においては、現在の高齢化率が30.7%となり、阪神間でも高いレベルにあり、少子高齢化は深刻な課題となっています。国では、地域共生社会の実現に向けた取り組みが提唱され、誰もが住みなれた地域において自分らしく生きていけるように、地域ぐるみで支えあう仕組みづくりと、我が事として助け合うつながり意識の醸成を必要としています。

社協の一員として市と連携しながら、地域の体制づくりと皆さんが福祉活動に取り組みやすいように、少しでもお役に立ちたいと考えています。

かわにしファミリーサポートセンター会員募集!!

～地域で助け合いながら子育てを支え合う会員制の組織→相互援助活動～



ファミリーサポートセンターとは、平成6年「仕事と家庭の両立支援」を目的に労働省（現厚生労働省）が事業を起こしました。川西市では平成12年、市からの委託事業として市社会福祉協議会が事業を開始し、今年で18年目を迎えています。猪名川町も管轄地域です。昔は隣近所、当たり前に関わり合っていた子育てが現在は希薄になり子育ての孤立化を防ぐため、スタートしたとも言える事業です。

平成12年、大阪市内で看護師として働くYさんは学童のお迎えに間に合わず、仕事と育児の両立に悩んでいた時にファミサポの存在を知り、すぐに登録に行き、協力会員Iさんを紹介されました。Yさんのお子さん小学1年のNちゃんは、学童から帰ってきたらIさんの家で宿題をし、お絵かきなどで遊んだり・・・とIさんに変なお世話になったとのこと。

Iさんもお主人を亡くされ、Nちゃんにはとても心癒され、元気をもらったそうです。Yさんも当時は、フルタイムで働く母親は少なく、Iさんには精神的にも支えられ、ファミサポがあって本当によかったと話されていました。



▲当時のサポートの様子

～16年後～



▲取材日、みんなでハイ、チーズ!!

大学3年生になったNちゃん。Iさんに作ってもらった煮込みハンバーグを食べてもらいたい!と16年ぶりにIさんにお願いをしたそうです。このことから昔のサポートを思い出し、センターへ温かいお手紙をいただき、取材に行かせていただきました。十数年経ち、子育てがひと段落したYさんから「今度は私がさんを助ける番。何かあればすぐに駆け付けようと思っています」との言葉に、これこそ、人と人とのつながりであり、現在薄れてきたご近所づきあいの基本だと教えていただきました。ファミサポの縁で本当に素晴らしいと思います♪

※上記は、平成28年10月に取材をし、ファミリーサポート通信40号に掲載した記事を編集したものです。

平成30年度 講習会予定

日 時	内 容	講 師	場 所
6 / 6 (水) 10時～12時	救急救命講習	ベリタス病院 救急看護認定看護師 岡村千絵さん	ふれあい プラザ4階
7 / 10 (火) 10時～12時	子どものかかわり	しまぎ助産院 島崎明代さん	

○会員の資質向上のため講習会をおこなっています。

会員以外の方で子育て支援に興味のある方はセンターまでお問い合わせください。

会員になるには・・・

センターへ会員登録の予約をいれてから、センターにて入会手続きをさせていただきます。

〈申し込み・お問い合わせ先〉

社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 かわにしファミリーサポートセンター
TEL 072 (740) 6800 / FAX 072 (759) 5203
E-mail famisapo@k-shakyo.or.jp

プルタブで車イスを 今日からできるボランティアをご紹介！



▲プルタブ号

市社会福祉協議会ではプルタブの収集を行っています。
お寄せいただいたプルタブは、ボランティア活動センターの登録グループが選別作業を行い、その後、リサイクル業者で換金したお金で車イスを購入し、福祉体験学習用の車イスとして本会へ寄贈されます。
あなたも「プルタブ集め」でボランティアをはじめませんか。

プルタブ号は46号
までであるよ！



約800kg、
160万個のプルタブで
車イス1台分
なんだよ。



集まったプルタブは、ボランティアグループによる手作業でアルミのプルタブと、その他の異物に選別していきます。

選別作業には磁石を使います。スチールのプルタブが混じっていると、アルミの価値がなくなるためです。こうした作業によって、スチールのプルタブや異物を取り除いてから、段ボール箱などに箱詰めして、リサイクル業者へ持ち込みます。

車イスの貸出を行っています

本会では、車イスの必要な方に貸し出しています。どうぞご活用ください！

日 数	料 金
2日以内	無料
3日～1週間(7日間)	200円
1か月	500円



善意銀行だより

たくさんの善意をありがとうございました。

預託の部

－現金－ 1月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
喜来我会	3,000
恵	3,000
新田一市民	1,000
串かつ あさひ	3,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000
南花屋敷寿会・南花屋敷第二寿会	722

－現金－ 2月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
清和台地区地球環境保護を考え実行するふくろうの会	2,500
大塚 美恵	10,000
徳栄建設(株)	5,000
喜来我会	3,000
恵	3,000
串かつ あさひ	3,000
一市民	2,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000
陽明小学校区ジョイフルフレンドクラブ	11,975

－現金－ 3月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
清和台地区地球環境保護を考え実行するふくろうの会	2,500
川西市商工会	1,000
一市民	3,000
一市民	20,000
大和地区住民有志	4,424
川西友の会	3,000
喜来我会	3,000
多田院長寿クラブ	8,336
恵	3,000
一市民	3,000
新田一市民	1,000
酒井 弘	1,000
串かつ あさひ	3,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000

お詫び 社協かわにし3月号 善意銀行預託の部において、掲載漏れがありました。お詫び申しあげるとともに、追加掲載させていただきます。

－現金－ 9月分・10月分・11月分・12月分

団体名・氏名	金額(円)
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000

払出の部

－現金－ 2月分

払出先・内容	金額(円)
グリーンハイツ地区福祉委員会(指定払出)	11,975

預託の部

(敬称略・順不同)

－物品－ 2月分

団体名・氏名	内容及び数量
萩 房恵	リハビリパンツ 154枚 紙オムツ類 36枚 尿パッド 51枚 お尻拭き 11個 その他 18品
金光教東谷教会信徒会	清拭布471枚

払出の部

－物品－ 2月分

内容及び数量
リハビリパンツ 154枚 紙オムツ類 36枚 尿パッド 51枚 お尻拭き 11個 その他 18品
清拭布471枚

ボランティア基金だより

1月分

団体名・氏名	金額(円)
笹部一市民	1,000
ササベケーエス	2,000
内藤	3,000

2月分

団体名・氏名	金額(円)
内藤	3,000
ササベケーエス	2,000
一市民	3,000
一市民	3,000
一市民	3,000

3月分

団体名・氏名	金額(円)
笹部一市民	2,000
ササベケーエス	2,000
内藤	3,000

善意銀行振込先

☆三井住友銀行川西支店 普通 3242392
☆池田泉州銀行川西支店 普通 4859932
77)カニシヤカイ77シキョウキ`ガイ
口座名義 福)川西市社会福祉協議会

ボランティア基金振込先

☆三井住友銀行川西支店 普通 3680948
☆池田泉州銀行川西支店 普通 4859933
77)カニシヤカイ77シキョウキ`ガイ
口座名義 福)川西市社会福祉協議会

市社会福祉協議会では、自主的に継続的なボランティア活動を育成するため「ボランティア基金」を設置しています。ご協力をお願いします。



ふくしの総合相談窓口

場所：ふれあいプラザ3階

※祝日は実施しません

相談名	内 容	問い合わせ	曜日	時 間
総合相談窓口	生活上の困りごとなど、福祉全般に関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半
心配ごと相談	日々の暮らしにおける悩みごと、心配ごとに関する相談	☎(740)1328 ☎(759)8611	月曜日 木曜日	午後1時半～4時 ※月曜は市役所（福祉部相談室）
成年後見制度相談	成年後見制度に関する相談	成年後見支援センター“かけはし” ☎(764)6110	月～金曜日	午前9時～午後5時半
司法書士による成年後見制度相談	成年後見制度に関する相談（第2金曜日までに要予約）		第3水曜日	午後1時～4時
日常生活自立支援事業に関する相談	福祉サービスの利用や金銭管理に関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半
生活福祉資金貸付相談	低所得世帯や高齢者、障がい者世帯を対象にした貸付相談 ・生業費、技能習得費等 ・失業者の生活費等 ・学校の入学金や授業料等	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半
障がい者虐待防止相談窓口	障がい者の虐待についての相談	☎(764)6116	月～金曜日	午前9時～午後5時半
ボランティア活動相談	ボランティア活動に関する相談	川西市ボランティア活動センター ☎(759)5200	月～金曜日 第3土曜日	午前9時～午後5時半 午後1時半～3時半
ファミリーサポート会員登録	会員登録と入会説明（要予約）	かわにしファミリーサポートセンター ☎(740)6800	月～金曜日	午前9時～午後5時半
子どもの育児・発達相談	子育ての不安や発達についての対応（来園相談は要予約）	川西さくら園 ☎(755)1772	月～金曜日	午前9時～午後5時半 ※川西さくら園
ヒア カウ ンセ リ ン グ	肢体障がい者	川西市障がい児(者)地域生活・就業支援センター ☎(758)6228 FAX(758)6250 shien-c@k-shakyo.or.jp	第3月曜日	午前10時～11時半
	視覚障がい者		第3火曜日	午前10時～11時半
	聴覚障がい者		第3水曜日	午前10時～11時半
	内部障がい者		第3金曜日	午前10時～11時半
	精神障がい者		第2金曜日	午後1時半～3時
	18歳未満の子ども	18歳までのお子様のご相談はこちらで対応	川西さくら園相談支援 ☎(744)7200	第3木曜日 午前10時半～12時

あかはねちゃんニュース

これから毎号、皆さんからお寄せいただいた募金が、どのように“安心して暮らせるまちづくり”に役立っているかをご紹介します。

（平成29年度共同募金配分金による助成金事業実施団体）

団体名：まちの子育てひろば さんりんしゃ
代表者：武田由美子さん

“ありがとうメッセージ”

地域の老人会の皆様が丹精込めて育てられたお芋をみんなで収穫し、蒸かして頂きました。あいにくの雨の中でしたが土の中の虫と格闘しながら収穫したお芋はとてもおいしく子どもたちやお母さんの笑顔が素敵でした。



～みんなあつまれ！
ボランティアの輪～

これから毎号、市内で活躍するボランティアの方を紹介していきます！



かみわざ
自由楽団 神業 こと
みやたけ しんや
宮武 真也 さん

☆同時演奏と風景投影☆
音と映像で魅せる
演奏ボランティアとして活動

☆宮武さんからひとこと☆

地域のお祭りからデイサービスまでイベントに添った演目を心がけています。楽しい一時を創るお手伝いをさせてください。

川西市PR動画作品『～16万人の主人公～』
「川西市 神業」でyoutubeを検索！

あなたも気になるボランティア情報

オープン・カフェッジの開催

日 時：毎月第2金曜日 午後6時～午後8時
場 所：ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
参加費：100円(コーヒー代)
対 象：高校生・大学生等(おおむね15歳から29歳)
内 容：仲間づくりや気分転換、おしゃべりがしたい
など、誰でも気楽に立ち寄ってもらえるつな
がりの場として開催しています。

ボランティア活動相談

日 時：毎月第3土曜日
午後1時半～午後3時半
場 所：ふれあいプラザ3階
上記日程以外にもボランティア活動
センターにおいて、平日の午前9時
から午後5時半の間、随時相談を
受付けています。

気軽に立ち寄って
下さいね～



聞こえを学ぶ筆談ボランティア講座

日 時：6月22日～7月20日 毎週金曜日
午前10時～12時
場 所：ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料：500円(学生半額)
講 師：川西サマリーと川西難聴者耳の会
内 容：難聴についての基礎知識、筆談体験など
定 員：20名(市内優先)
締 切：6月19日(火)

災害ボランティア研修会

日 時：7月24日(火)
午後1時半～午後3時半
場 所：ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料：無料
講 師：かわにし防災士会
内 容：避難所運営ゲームHUG
定 員：20名(市内優先)
締 切：7月23日(月)



ボランティア1日体験教室

学生・勤労者のみなさん、この機会にぜひお越しください。

日 程：
6月16日(土)：ネイルボランティア
9月15日(土)：手話
10月20日(土)：車イス介助
11月17日(土)：点字



※各回とも午後1時半～3時半

場 所：ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア

※10月以降は開催場所未定

受講料：無料

定 員：15名(市内優先)

締 切：各回とも前日まで



お出かけ介助ボランティア講座

日 時：6月13日～6月27日 毎週水曜日
午後1時～4時
場 所：ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料：500円(学生半額)
講 師：車イス介助を学ぶ会
内 容：車イス介助の基本動作、ベッドへの移乗、公
共交通機関での車イス体験など
定 員：20名(市内優先)
締 切：6月19日(火)

出前ボランティア講座(随時受付中)

本センター登録のボランティアグループ等が企業や
PTA、自治会、子ども会などを対象に開催します。

内 容：①点字②手話③車イス④要約筆記⑤高齢者疑
似体験⑥手作り布遊具(2グループ)⑦クロス
ロードゲーム(災害対応を自らの問題として考
える等のゲーム)⑧救急救命⑨ネイルボラン
ティア育成⑩知的障がい者の理解(疑似体験)

講 師：ボランティア活動センター登録グループ他

定 員：5～20名程度

受講料：無料

申込み：2か月前までに希望日を複数あげていただき、
グループ等と調整します。

地域の助け合いは自治会と連携

申し込み・問い合わせ先：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎072(759)5200 FAX072(759)5203
〒666-0017 川西市火打1-1-7(ふれあいプラザ3階) Eメールvc@k-shakyo.or.jp ホームページアドレスhttp://www.k-shakyo.or.jp/

●あとかき● 新年度を迎え、川西市社会福祉協議会の移転の日が近づいてきました。

昭和55年から長年お世話になったふれあいプラザ。川西市の福祉、そして世の中の流れと一緒に過ごしてきました。建物は老朽化のため、再び使用
されることはないと思いますが、川西市社会福祉協議会の事務所「ふれあいプラザ」に、最後は「お疲れさまでした」と声をかけたいと思います。

この用紙には再生紙が含まれています。

社協 かわにしには、皆さまからの社協会員会費、赤い羽根共同募金配分金が活用されています。